



平成 21 年 1 月 22 日

各 位

会 社 名 アルゼ株式会社
代表者名 代表執行役社長 徳田 一
(J A S D A Q ・ コード 6425)
問合せ先 執 行 役 丹治 幹雄
電話番号 03-5530-3055 (代表)

(補足)「子会社の解散及び清算に関するお知らせ」の一部補足について
平成 20 年 12 月 24 日に公表いたしました「子会社の解散及び清算に関するお知らせ」について、一部補足がありますのでお知らせいたします。

【補足箇所】

解散及び清算に至った経緯

当社は、パチスロ・パチンコ事業及び周辺機器事業を総括的に推進するため、当社の連結子会社である株式会社セタ（以下、「セタ」という）の経営への影響力を高め、セタの体制を整備することを目的として、平成19年10月25日付「株式会社セタに対する公開買付けの開始に関するお知らせ」に記載の通り、セタ株式の公開買付けを実施しました。その後、平成19年12月12日付「株式交換による株式会社セタの完全子会社化に関するお知らせ」に記載の通り、株式交換によるセタの子会社化を決議しました。しかしながら、当社グループの他事業との関連や今後の当社グループの事業展開等を踏まえ、最も効果的な再編方法について更に検討を重ねる必要があると判断したため、平成20年1月31日付「株式会社セタとの株式交換の中止に関するお知らせ」に記載の通り、株式交換を中止いたしました。

完全子会社化はならなかったものの、当社の持株比率が高まり、平成20年6月25日付で当時当社の取締役であった徳田氏を代表取締役とし、社内体制も整備されてまいりました。その後においても、当社において引き続きグループにおける周辺機器事業の競争力の強化及び収益向上のための再編方法について検討を重ねておりました。しかし、今般、国際的な金融危機に起因する国内経済情勢の悪化などを理由に発生した金融機関の貸し渋り等による市場需要の減退から、セタの売上が回復しない状況が続き、結果として債務超過が見込まれるため、セタが独自での事業継続は困難と判断し、解散及び清算の決議を行ったことを受け、当社としてもそれを承認することといたしました。

また、セタが上述のとおり、債務超過が見込まれる状態であることから、当社としても、実施を予定しておりましたセタ株式の買い取りにつきましては、行わないものといたします。

なお、セタの周辺機器事業につきましては、この解散を受け、国内の販売中核会社であるアルゼマーケティングジャパン株式会社とその資産及び負債を引き継ぎ、パチスロ・パチンコ事業とのシナジー効果を図ることを通じ、アルゼの事業と一体化して事業を継続する予定であります。

以上